



るもい風土資産カード

とままえ温泉「ふわっと」

様々な設備が揃う、風車にちなんだ多目的複合施設

苫前町を訪れると、巨大な風力発電の風車が立ち並んでいるのに驚かされます。とままえ温泉「ふわっと」はこの風力発電の関連施設として平成12年(2000年)にオープンした温浴施設。「ふわっと」という名称は、「風+ワット」という意味で、風力発電にちなんだものです。海岸の高台にあって、白いドーム屋根が連なる近代的な建物はひととき目を引きまします。

施設内には温泉浴場だけでなく、宿泊や研修のための施設、レストラン、喫茶、パソコンが利用できるラウンジなど、さまざまな設備が整っています。温泉は、自噴温泉(46.5度)で、毎分110ℓの豊富な湯量を誇ります。泉質はナトリウム塩化物強塩泉(高張性中性高温泉)。保温効果が高く、神経痛や慢性関節リウマチ、腰痛、打ち身、冷え症などに効くといわれています。

浴場には大浴槽のほかに、露天風呂、ジャグジーバス、サウナ、リラックスマームなどがあります。露天風呂からは手前に漁港、遠くに天売島、焼尻島を望み、その向こうに沈む夕陽を眺めながらの入浴は最高です。レストランでは地元でとれる鮮度のよい魚介類や農産物を使った郷土料理など、豊富なメニューが味わえます。2階は27室ある宿泊施設で、ツイン、ラージツイン、和室、ロフト付き和室、特別室のほか、個人宿泊ニーズに応えるべくキャビンタイプシングルを設置するとともに、子育て支援の充実を図るため、施設内に授乳室も設置しています。令和5年には24時間トイレ、地元水産物等を扱う直売所「よってけ屋」を正面玄関横に増築し、同年4月28日にリニューアルオープンしました。随所にバリアフリーを採用し、お年寄りや車椅子を使用する人も安心して利用できます。多目的ホールは、300人規模の結婚祝賀会をはじめ、各種会議、研修会、パーティー、イベントなどにも利用できます。

見どころ

掘削ではなく自噴する温泉は北海道でも貴重な存在で、豊富な湯量と恵まれた泉質は温泉愛好家の間でも人気があります。露天風呂からは天売島、焼尻島も眺めることができ、その向こうに沈む夕陽を眺めながらの入浴は格別です。

ポイント

外観は雲をイメージした TENT 張りの白いドーム屋根が特徴です。近くには夕陽ヶ丘オートキャンプ場もあり、キャンプシーズンには疲れを癒しに訪れる、キャンパーや家族連れでにぎわいます。

五感で感じる！風土資産の魅力



温泉の大浴場は吹き抜けになっており、天井からも採光されています。湯船は全て石造りで、石垣があったり、ジャグジーはお湯の下から光を照らしたりと趣向を凝らした作りになっています。



レストランでは苫前の郷土料理、豪快な料理、繊細な料理など美味しいものが盛りだくさん。地元で獲れる鮮度の良い魚介類や農産物を使って調理しています。



泉質はナトリウム塩化物強塩泉で、見た目は黄色で薄く濁っています。温泉ボーリングによって、約47度の温泉が毎分110ℓ自噴しています。



■ 基本情報 (R7.3)

住所：苫前郡苫前町字苫前119番地の1
TEL：0164-64-2810
営業時間：10:30～22:00
(受付は21:30まで)
よってけ屋：8:00～18:00
休館日：無休
入浴料：大人500円/小人250円